

【ALL 信州観光活性化ファンド】 帰ってきた蓼科株式会社に対する投資実行について

株式会社地域経済活性化支援機構のファンド運営子会社であるREVICキャピタル株式会社が、八十二キャピタル株式会社と共同で運営する「ALL信州観光活性化ファンド(以下「本ファンド」という。)」は、本日、帰ってきた蓼科株式会社(以下、「帰ってきた蓼科」という。)に対して投資実行しましたので、お知らせいたします。

帰ってきた蓼科は、蓼科高原(長野県茅野市)の玄関口である蓼科湖畔地域を人が集う場として再生し、蓼科全域の活性化につなげていくために、地元有志や蓼科観光協会等によって設立された観光まちづくり会社(DMC)です。蓼科は、美しい自然と湖、豊かな温泉に恵まれた高原リゾートとして愛されてきましたが、1990年代後半以降、団体旅行の減少等により観光客数は減少に転じ、蓼科からはかつての活気が薄れ、旅館やホテル、土産物店、飲食店等観光産業は停滞しています。一方で、ドライブでビーナスラインを利用する個人・グループ等の来訪者の推移は堅調であり、登山等を目的とした観光客も増加傾向にあります。

帰ってきた蓼科では、2018年7月に焼肉バルと旅館を承継したキャンプ&コテージを蓼科湖畔にオープンいたします。また、蓼科湖を活用したアクティビティ等も整備していく予定です。本ファンドでは、帰ってきた蓼科の事業が観光客の増加による蓼科の観光産業に貢献することが期待できることから、帰ってきた蓼科に対して、設備資金の調達支援と観光まちづくりに係るノウハウの提供等の人的支援を行います。

本ファンドでは、今後も、地域金融機関と協力しながら、長野県の観光活性化に資する企業への成長資金供給と機構の専門人材の活用等通じて、地域経済の活性化を支援してまいります。

【投資先の概要】

企業名	帰ってきた蓼科株式会社
本社所在地	長野県茅野市北山4035
代表取締役	矢崎 公二(やざき こうじ)
事業内容	蓼科湖畔及び、蓼科高原における地域再生事業

【ALL 信州観光活性化ファンドの概要】

<http://www.revic.co.jp/business/fund/14.html>

機構ホームページをご参照ください。

【季節により変化する蓼科湖の風景】



以上

＜お問い合わせ・ご相談の連絡先＞

株式会社地域経済活性化支援機構

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル9階

代表：TEL 03-6266-0310

地域活性化支援部：TEL 03-6266-0590